

# 第 7 章

---

## 調査票



# 1. 18～64歳区民調査

区民（18～64歳）

## 大田区地域福祉計画策定のためのアンケート調査

### アンケート調査ご協力をお願い

日ごろから、大田区政にご協力いただき、ありがとうございます。次期大田区では、「七もに支えあい 地域力ではぐくむ 安心して暮らせるまち」をめざして、次期「大田区地域福祉計画」を策定するに当たり、本アンケート調査を実施することとなりました。このたびの調査では、区民の皆様から日ごろの生活状況や区の福祉施策に対するご意見・ご希望等をお聞かせいただきたいと思います。

この調査の対象者として、区内にお住まいの18～64歳の方から2,500人を無作為に選り、調査票を送付させていただきました。なお、回答にはお名前を書く必要はありません。また、お答えいただいた内容は統計的に処理し、計画策定の目的以外では使用いたしませんので、ご協力いただきますようお願いいたします。

平成29年8月

大田区

### ご記入にあたってのお願い

- 1 回答は、原則として封筒の宛名のご本人がご記入ください。ただし、ご本人の心身の状況などにより回答が困難な場合は、ご家族の方、介助者の方などがご本人の立場でお答えください。
- 2 大田区外に転出された方は、アンケートにお答えいただく必要はありません。このままご返送ください。
- 3 この調査は、平成29年9月1日現在の状況でお答えください。
- 4 質問ごとにあてはまる回答の番号を選び、その番号を○で囲んでください。
- 5 回答の○の数は、(○は1つだけ)(○は3つまで)(○はあてはまるものすべて)などと記載してありますので、それに合わせてお答えください。
- 6 「その他」にあてはまる場合は、お手数ですが( )内になるべく具体的にその内容をご記入ください。
- 7 質問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、矢印や疑問ごとの注釈をよくお読みください。

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、**9月15日（金）までに**ご返函ください。

### 調査についての問合せ先

大田区福祉部福祉管理課調整担当 TEL 03-5744-1244  
FAX 03-5744-1520

1

### 1 あなた自身やご家族のことについてうかがいます。

問1 あなたの性別をお答えください。(○は1つだけ)

- |      |      |          |
|------|------|----------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 答えたくない |
|------|------|----------|

問2 あなたの年齢をお答えください。(○は1つだけ)

- |          |          |           |
|----------|----------|-----------|
| 1 18～19歳 | 5 35～39歳 | 9 55～59歳  |
| 2 20～24歳 | 6 40～44歳 | 10 60～64歳 |
| 3 25～29歳 | 7 45～49歳 |           |
| 4 30～34歳 | 8 50～54歳 |           |

問3 現在、配偶者（夫または妻、事実婚も含む）がいますか。(○は1つだけ)

- |      |       |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

問4 あなたが現在同居しているお子さんのうち、一番下のお子さんは、次のどの世代ですか。(○は1つだけ)

- |       |                  |              |
|-------|------------------|--------------|
| 1 小学生 | 3 中学生            | 5 同居の子どもはいない |
| 2 小学生 | 4 高校生以上（社会人など含む） |              |

問5 現在、一緒に暮らしている家族の構成は次のうちどれですか。(○は1つだけ)

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1 ひとり暮らし         | 4 親と子どもと孫（3世代家族） |
| 2 夫婦だけ（1世代家族）    | 5 その他の世帯（1～4以外）  |
| 3 親と子どもだけ（2世代家族） |                  |

問6 あなたは、何らかの障がいをお持ちですか。(○はあてはまるものすべて)

- |                      |                         |
|----------------------|-------------------------|
| 1 身体障害者手帳（<br>級）     | 4 発達障がいの診断を受けている（<br>度） |
| 2 愛の手帳（<br>級）        | 5 障がいは持っていない            |
| 3 精神障害者保健福祉手帳（<br>級） |                         |

2

問7 あなたは、介護保険制度の要介護認定を受けていますか。(○は1つだけ)

- 1 受けている 2 受けていない(非該当を含む)

(問7で「1 受けている」とお答えの方に)

問7-1 要介護度の区分はどれですか。(○は1つだけ)

- 1 要支援1 3 要介護1 5 要介護3 7 要介護5  
2 要支援2 4 要介護2 6 要介護4

問8 あなたは、現在どこの地区にお住まいですか。(○は1つだけ)

- |        |          |           |         |         |
|--------|----------|-----------|---------|---------|
| 1 大森東  | 13 東馬込   | 25 北千束    | 37 仲池上  | 49 羽田空港 |
| 2 大森西  | 14 西馬込   | 26 東嶺町    | 38 蒲田   | 50 木羽田  |
| 3 大森南  | 15 南馬込   | 27 西嶺町    | 39 東蒲田  | 51 萩中   |
| 4 大森北  | 16 北馬込   | 28 北嶺町    | 40 西蒲田  | 52 東六郷  |
| 5 大森中  | 17 中馬込   | 29 田園調布   | 41 南蒲田  | 53 西六郷  |
| 6 大森木町 | 18 池上    | 30 田園調布本町 | 42 蒲田本町 | 54 南六郷  |
| 7 昭和島  | 19 中央    | 31 田園調布南  | 43 新蒲田  | 55 仲六郷  |
| 8 平和島  | 20 上池台   | 32 石川町    | 44 東靴谷  | 56 矢口   |
| 9 京浜島  | 21 雪谷大塚町 | 33 久が原    | 45 西靴谷  | 57 東矢口  |
| 10 城南島 | 22 東雪谷   | 34 南久が原   | 46 北靴谷  | 58 多摩川  |
| 11 東海  | 23 南雪谷   | 35 麴の木    | 47 羽田   | 59 下丸子  |
| 12 山王  | 24 南千束   | 36 千鳥     | 48 羽田旭町 |         |

問9 現在の地区に、通算して何年お住まいですか。(○は1つだけ)

- 1 1年未満 3 5年以上～10年未満 5 20年以上～30年未満  
2 1年以上～5年未満 4 10年以上～20年未満 6 30年以上

問10 現在お住まいの住居について、あてはまるものをお選びください。(○は1つだけ)

- 1 一戸建ての持ち家 4 民間賃貸アパート・マンション  
2 一戸建ての借家 5 都営・区営・公社などの公的賃貸住宅  
3 持ち家のマンション 6 その他( )

問11 あなたの就労形態は次のうちどれですか。(○は主なものを1つだけ)

- 1 正社員・正職員 6 家族従業員(家業の手伝い)  
2 派遣・契約社員 7 家事専業  
3 パートタイム・アルバイト 8 学生  
4 内職 9 その他( )  
5 自営業(農業・漁業を含む) 10 特に何もしていない

(問11で1～9のいずれかをお答えの方に)

問11-1 就学・就労場所(通学・通勤時間)は次のうちどれですか。(○は1つだけ)

- 1 自宅 4 大田区外(30分以上1時間未満)  
2 大田区内 5 大田区外(1時間以上2時間未満)  
3 大田区外(30分未満) 6 大田区外(2時間以上)

## 2 日常生活の課題についてうかがいます。

問12 あなたは現在、次のような悩みや不安を感じていますか。(○はあてはまるものすべて)

- 1 健康状態が思わしくなく 7 財産管理に不安がある  
2 親しい友人がいない 8 身内の介護をどうすればよいか不安がある  
3 近所との交流がない 9 社会や地域にかかわるきっかけがない  
4 家族関係が良好ではない 10 気概に出入りできる居場所がない  
5 経済的に苦しい 11 その他( )  
6 身の回りの世話をしてくれる人がいない 12 特になし

問13 保健や福祉に関する情報などを、次のうちのどのような方法で得たいですか。

(○はあてはまるものすべて)

- 1 区役所の職員を介して 8 医療機関で  
2 民生委員児童委員を介して 9 テレビ・ラジオなどで  
3 知人・家族を介して 10 新聞や地域の情報紙などで  
4 区報で 11 インターネットのホームページで  
5 区施設の掲示板などで 12 登録しているメールマガジンなどで  
6 自治会・町会の回覧板などで 13 その他( )  
7 地域包括支援センターで 14 情報は必要がない

問14 あなたは、保健や福祉に関する相談をしたいとき、誰に（どこに）相談しますか。（○はあてはまるものすべて）

1 家族や親類	12 地域包括支援センター
2 近隣の人、知人、友人	13 社会福祉協議会
3 自治会・町会の役員	14 福祉オンブズマン
4 民生委員児童委員	15 生活再建・就労サポートセンター
5 区役所本庁舎の窓口	JOBOTA
6 4地域庁舎の相談窓口 (大森、調布、蒲田、梶谷・羽田)	16 利用している施設やサービス事業者 主治医、看護師などの医療関係者
7 特別出張所	18 学校
8 障がい者総合サポートセンター	19 NPO等の民間団体
9 子ども家庭支援センター（キッズな）	20 その他 ( )
10 児童館・保育園・子ども発達センター わかばの家	21 特に相談しない
11 教育センター	22 どこ（誰）に相談してよいかわからない

問15 次のア～ケの各分野について、あなたの関心度をそれぞれお答えください。（○はそれぞれ1つずつ）

	非常に 関心がある	少し 関心がある	あまり 関心がない	関心 がない	わから ない
(ア) 保育、子育て支援など子どもの福祉に関すること	1	2	3	4	5
(イ) 保健・健康づくりに関すること	1	2	3	4	5
(ウ) 高齢者の福祉に関すること	1	2	3	4	5
(エ) 介護保険に関すること	1	2	3	4	5
(オ) 障がい者の福祉に関すること	1	2	3	4	5
(カ) 地域の助け合いやボランティア活動に関すること	1	2	3	4	5
(キ) 医療・保険に関すること	1	2	3	4	5
(ク) 生活保護、生活困窮者自立支援施策などの経済的な支援に関すること	1	2	3	4	5
(ケ) 成年後見、児童・障がい者・高齢者に対する虐待防止などの権利擁護に関すること	1	2	3	4	5

### 3 ご近所・地域についてうかがいます。

問16 あなたは、お住まいの地域に愛着を感じますか。（○は1つだけ）

1 とても感じる	2 少し感じる	3 あまり感じない	4 感じない
----------	---------	-----------	--------

（問16で「1 とても感じる」、または「2 少し感じる」とお答えの方に）

問16-1 地域のどのようなところに愛着を感じますか。（○はあてはまるものすべて）

1 知り合いが多い	8 訪れる歴史や文化がある
2 出身地である、長く住んでいる	9 街がきれい
3 地域づくりに参加してきた	10 暮らしに便利
4 住民参加の地域活動が活発	11 治安が良く、安心できる
5 地域に居場所がある	12 地域の情報が多い
6 人情がある	13 その他 ( )
7 街に活気がある	

問17 現在、あなたはどのような近所つきあいをしていますか。（○は1つだけ）

1 いつでも気軽に頼んだり、相談できる人がいる
2 いざというときは頼んだり、相談できる人がいる
3 顔をあわせれば雑談などをする人がいる
4 挨拶する程度のつきあひの人がいる
5 顔は知っているが話したことがない
6 ほとんど顔も知らない
7 その他 ( )

→（問17で「4 挨拶する程度のつきあひの人がいる」「5 顔は知っているが話したことがない」

「6 ほとんど顔も知らない」とお答えの方に）

問17-1 近所つきあいをしていない理由は、次のどれですか。（○はあてはまるものすべて）

1 仕事などで家を空けることが多く、知り合う機会がない
2 年齢や家族構成に共通するところがない
3 近所つきあひはしたが、つい消極的になってしまう
4 ふだん留守の家が多く、地域全体として近所つきあひがほとんどない
5 近所つきあひはわずらわしいので避けている
6 その他 ( )

問18 今後、あなたはどのような近所つきあいをしたいですか。(○は1つだけ)

1	いつでも気軽に頼んだり、相談ができるつきあい
2	いざというときは頼んだり、相談ができるつきあい
3	顔をあわせれば雑談などをするつきあい
4	挨拶する程度のつきあい
5	関心がない
6	その他 ( )

問19 あなたは、近所の方から次のようなことを頼まれた場合、手助けすることはできますか。  
また、あなた自身が近所の方に手助けしてほしいことはありますか。それぞれの項目について  
お答えください。

	他人に対して (どちらかに○)		自分に対して (どちらかに○)	
	で手 き助 るけ	で手 き助 けない	ほし いけ して	ほし くけ ない て
(ア) 日々の見守りのための声かけ	1	2	3	4
(イ) 話し相手	1	2	3	4
(ウ) 短時間での子どもの預かり	1	2	3	4
(エ) 外出(買い物や通院など)の手伝い	1	2	3	4
(オ) 庭の手入れや掃除の手伝い	1	2	3	4
(カ) ごみ出し	1	2	3	4
(キ) 電球交換などのちょっとした作業	1	2	3	4
(ク) 郵便・宅配物の一時預かり	1	2	3	4

問20 あなたは身近な生活の課題について、住民同士が自主的に支えあったり、助けあったりする  
ことは必要だと思いますか。(○は1つだけ)

1	必要だと思う → 問20-1、20-2へ	2	必要だと思わない → 問20-3へ
---	----------------------	---	-------------------

(問20で「1 必要だと思う」とお答えの方に)

問20-1 どんなときに必要だと思いますか。(○は3つまで)

1	災害が起こったとき
2	病気やけがなどの緊急時
3	地域で事件や事故が起こったとき(防犯活動が必要になったとき)
4	孤立・孤独への不安があるとき
5	生活上の悩みや困り事を相談したいとき
6	子育ての手伝いをしてほしいとき
7	介護の手伝いをしてほしいとき
8	その他 ( )
9	わからない

(同様に、問20で「1 必要だと思う」とお答えの方に)

問20-2 身近な生活の課題について、住民同士が自主的に支えあったり、助けあ  
ったりするためには、何が必要だと思いますか。(○は3つまで)

1	自治会や町会を中心となって住民相互の交流活動を進めること
2	自ら進んで日ごろから住民相互のつながりを持つよう心がけること
3	ボランティアやNPOの活動が盛んになること
4	地域の人が気軽に集まれる場所を作ること
5	地域活動の相談窓口や支援の体制を充実させること
6	その他 ( )
7	わからない

(問20で「2 必要だと思わない」とお答えの方に)

問20-3 住民同士が自主的に支えあったり、助けあったりする必要がないと思うのはなぜで  
すか。(○は3つまで)

1	地域社会の課題は、行政が全面的に対応すべきだから
2	他人とのかかわりを持たなくても生活が可能だから
3	個々の生活は一人ひとりの責任、自覚の問題だから
4	住民相互が協力して行う活動に期待していないから
5	友人・知人との結びつきがあれば十分だから
6	経済的に豊かであれば何でも解決できるから
7	その他 ( )
8	わからない

問21 あなたは、地域の行事や活動に参加していますか。(○は1つだけ)

- 1 参加している → 問21-1ハ 3 参加したくない → 問21-3ハ  
 2 今後、参加したい → 問21-2ハ 4 参加できない → 問21-3ハ

(問21で「1 参加している」とお答えの方に)

問21-1 次のうちどのような活動に参加していますか。(○はあてはまるものすべて)

- 1 お祭り  
 2 地域主催の運動会  
 3 地域主催の文化祭  
 4 まちの美化活動・リサイクル回収  
 5 旅行・スポーツ・レクリエーション活動  
 6 防犯・防災・交通安全活動  
 7 子ども会行事  
 8 その他 ( )

(問21で「2 今後、参加したい」とお答えの方に)

問21-2 次のうちどのような活動に参加したいですか。(○は3つまで)

- 1 お祭り  
 2 地域主催の運動会  
 3 地域主催の文化祭  
 4 まちの美化活動・リサイクル回収  
 5 旅行・スポーツ・レクリエーション活動  
 6 防犯・防災・交通安全活動  
 7 子ども会行事  
 8 その他 ( )

(問21で「3 参加したくない、または「4 参加できない」とお答えの方に)

問21-3 参加したくない、できない理由をお答えください。(○は3つまで)

- 1 時間的余裕がない  
 2 特に興味がない  
 3 どんな活動をしているかわからない  
 4 体力的・身体的に難しい  
 5 参加方法がわからない  
 6 家族の理解が得られない  
 7 自分に合った活動が見当たらない  
 8 自分にできないことがない  
 9 異なる世代との関わり方がわからない  
 10 人とのかかわりを負担に感じる  
 11 その他 ( )

問22 あなたは、ボランティア活動に参加していますか。(○は1つだけ)

- 1 参加している → 問22-1、22-2ハ 3 参加したくない → 問22-4ハ  
 2 今後、参加したい → 問22-3ハ 4 参加できない → 問22-4ハ

(問22で「1 参加している」とお答えの方に)

問22-1 活動を始めたきっかけは次のどれですか。(○は3つまで)

- 1 自分の成長・生きがいのため  
 2 自分の能力・技能を生かしたい  
 3 社会の役に立ちたい  
 4 周りの人に誇られて  
 5 仲間・友人を得るため  
 6 就職に役立てたい  
 7 福祉に関心があるため  
 8 当番が持ち回りのため  
 9 その他 ( )  
 10 特にない

(同様に、問22で「1 参加している」とお答えの方に)

問22-2 次のうちどのような活動に参加していますか。(○は3つまで)

- 1 子どもたちの成長を助ける活動 (例：遊び相手、子どもの学習支援、こども食堂、一時預かり)  
 2 高齢者を支援する活動 (例：話し相手、家事援助、移動支援、就労支援、社会参加支援)  
 3 障がい者を支援する活動 (例：話し相手、家事援助、移動支援、就労支援、社会参加支援)  
 4 外国の方を支援する活動 (例：日本語習得支援、翻訳・通訳、交流活動)  
 5 健康づくり活動 (例：ラジオ体操など健康体操支援、栄養教室などの開催)  
 6 防犯・防災活動 (例：地域の見守り活動、交通安全教室などの開催、火の用心活動、防災訓練)  
 7 さまざまな世代の区民が集まることができている場づくり  
 8 その他 ( )

(問22で「2 今後、参加したい」とお答えの方に)

問22-3 次のうちどのような活動に参加したいですか。(○は3つまで)

- 1 子どもたちの成長を助ける活動 (例：遊び相手、子どもの学習支援、こども食堂、一時預かり)  
 2 高齢者を支援する活動 (例：話し相手、家事援助、移動支援、就労支援、社会参加支援)  
 3 障がい者を支援する活動 (例：話し相手、家事援助、移動支援、就労支援、社会参加支援)  
 4 外国の方を支援する活動 (例：日本語習得支援、翻訳・通訳、交流活動)  
 5 健康づくり活動 (例：ラジオ体操など健康体操支援、栄養教室などの開催)  
 6 防犯・防災活動 (例：地域の見守り活動、交通安全教室などの開催、火の用心活動、防災訓練)  
 7 さまざまな世代の区民が集まることができている場づくり  
 8 その他 ( )

**(問22で「3 参加したくない、または「4 参加できない」とお答えの方に)**

問22-4 参加したくない、できない理由をお答えください。(○は3つまで)

- |                    |                     |
|--------------------|---------------------|
| 1 時間的余裕がない         | 7 自分に合った活動が見当たらない   |
| 2 特に興味がない          | 8 自分にできることがない       |
| 3 どんな活動をしているかわからない | 9 異なる世代との関わり方がわからない |
| 4 体力的・身体的に難しい      | 10 人のかかわりを負担に感じる    |
| 5 参加方法がわからない       | 11 その他              |
| 6 家族の理解が得られない      | ( )                 |

問23 もしもあなたが、お住まいの地域の活動のリーダーだったら、より多くの人が活動に参加できるようにするために、どのようなことが必要だと思いますか。(○は3つまで)

- |                    |                                |
|--------------------|--------------------------------|
| 1 活動内容などの情報を広く紹介する | 7 日ごろから地域の人々と積極的ににかかわる         |
| 2 活動への参加方法を広く紹介する  | 8 企業や家族の地域活動への理解を深める           |
| 3 担い手となる人材を育成する    | 9 行政の活動団体への支援を充実する             |
| 4 活動拠点となる施設を整備する   | 10 活動に参加できる“ゆとり”や“時間”のある社会をつくる |
| 5 地域活動の大切さを啓発する    | 11 その他                         |
| 6 地域の人へ参加を呼びかける    | ( )                            |
|                    | 12 わからない                       |

**4 子育て支援についてうかがいます。**

問24 あなたは子育て中の方を応援するために、どのようなことに取り組みますか。

(○はあてはまるものすべて)

- |                                 |
|---------------------------------|
| 1 緊急の用事などのときに、一時的に子どもをみてあげる     |
| 2 育児などで困ったことがあった場合に相談にのる        |
| 3 子どもが危険な目に遭いそうなときに手助けや保護をする    |
| 4 あいさつや声かけなど、気軽に子どもと接する         |
| 5 子どもが良くないことをしているときは、積極的にしかる    |
| 6 子どもが主体的に参加できる活動の機会をつくる        |
| 7 「いまどきの親は」など、一方的に批判をしない        |
| 8 「うるさい」などと言わず、子どもがのびのび遊ぶことを見守る |
| 9 その他 ( )                       |
| 10 特にない                         |
| 11 あまりかかわりたくくない                 |

**(子育て中の方にうかがいます)**

問24-1 あなたが子育てをすす中で、地域の方にどのようなことをお願いしたいですか。

(○はあてはまるものすべて)

- |                                     |
|-------------------------------------|
| 1 緊急の用事などのときに、一時的に子どもをみてほしい         |
| 2 育児などで困ったことがあった場合に相談にのってほしい        |
| 3 子どもが危険な目に遭いそうなときに手助けや保護をしてほしい     |
| 4 あいさつや声かけなど、気軽に子どもと接してほしい          |
| 5 子どもが良くないことをしているときは、積極的にしかるしてほしい   |
| 6 子どもが主体的に参加できる活動の機会をつくってほしい        |
| 7 「いまどきの親は」など、一方的に批判をしないほしい         |
| 8 「うるさい」などと言わず、子どもがのびのび遊ぶことを見守ってほしい |
| 9 その他 ( )                           |
| 10 特にない                             |
| 11 あまりかかわりたくくない                     |

**5 障がい者の自立支援についてうかがいます。**

問25 障がいがある人の社会参加の機会を広げるために、地域であなただけのようなことに取り組みますか。(○はあてはまるものすべて)

- |  |
|--|
| 1 困っている場面を見かけたら、一声かけて自分ができる手伝いをする      |
| 2 仕事や地域活動をする上で、障がい者のことを考えて行動する         |
| 3 地域の行事や活動を行う際に、障がい者に参加を呼びかける          |
| 4 障がいや障がい者について学ぶ機会に参加するなど、理解を深める       |
| 5 障がい者団体・施設などが実施するイベントに参加するなど、積極的に交流する |
| 6 障がい者に関するボランティア活動に参加する                |
| 7 その他 ( )                              |
| 8 特にない                                 |



**6 あなたの将来の生活についてうかがいます。**

問26 今から10年後、あなたがやってみたいことはどんなことですか。現在していることの継続も含みます。(○はあてはまるものすべて)

- |               |                    |
|---------------|--------------------|
| 1 趣味活動        | 8 スポーツや身体を動かすこと    |
| 2 教養の習得       | 9 ボランティア活動         |
| 3 家族との団らん     | 10 自治会・町会などの地域活動   |
| 4 友人や近隣とのつきあい | 11 防犯・青少年育成などの社会活動 |
| 5 仕事          | 12 その他 ( )         |
| 6 家事や家族の世話    | 13 特になし            |
| 7 健康づくり       |                    |

問27 もしもあなたが将来、病気や加齢により判断能力が低下し、預貯金や不動産の管理、家族の世話、さまざまなサービスを利用するための契約行為に不安を感じたとき、誰(どこ)に相談しますか。(○はあてはまるものすべて)

- |                     |                        |
|---------------------|------------------------|
| 1 家族や親戚             | 7 地域包括支援センター           |
| 2 近隣の住民             | 8 弁護士や司法書士、社会福祉士などの専門職 |
| 3 友人・知人             | 9 その他 ( )              |
| 4 NPOなどの地域活動団体      | 10 相談できる人(機関)はいいない     |
| 5 社会福祉協議会(成年後見センター) |                        |
| 6 区の地域福祉課などの窓口      |                        |

問28 もしもあなたが将来、病気や加齢により判断能力が低下し、自分の力では財産管理や契約行為ができなくなってしまう場合、あなたに代わってそれを行う権限を持つ人が必要です(成年後見制度)。次のうち誰(どこ)に頼みたいですか。(○はあてはまるものすべて)

【成年後見制度】財産管理や契約をすすめる際、判断することが困難な方を保護し、支援する制度です。

- |                        |                     |
|------------------------|---------------------|
| 1 家族や親戚                | 6 金融機関などによる財産管理サービス |
| 2 近隣の住民                | 7 その他 ( )           |
| 3 友人・知人                | 8 頼める人(機関)はいいない     |
| 4 社会福祉協議会(成年後見センター)    | 9 頼める機関を知らない        |
| 5 弁護士や司法書士、社会福祉士などの専門職 |                     |

問29 成年後見制度では、あなたが将来、病気や加齢により判断能力が低下した場合に備え、あなたに代わってそれを行う人を、あらかじめ決めておくことができる「任意後見制度」があります。利用したいと思えますか。(○は1つだけ)

- |                  |              |
|------------------|--------------|
| 1 すでに利用している      | 3 利用したいと思わない |
| 2 将来必要になったら利用したい | 4 わからない      |

## 7 防災についてうかがいます。

問30 あなたは、災害で自宅での生活ができなくなったりした場合に、ご自身が避難する場所を知っていますか。(〇は1つだけ)

1 知っている	2 知らない
---------	--------

問31 あなたは、災害時に学校などの避難所に避難する場合、不安に思うことがありますか。(〇は1つだけ)

1 非常に不安がある	2 多少不安がある	3 不安はない
------------	-----------	---------

(問31で「1 非常に不安がある」、または「2 多少不安がある」とお答えの方に)  
問31-1 どういったことを不安に思いますか。(〇はあてはまるものすべて)

1 自分だけでは避難できない	7 避難先での食事、トイレや入浴などが心配
2 頼れる人がそばにいない	8 避難先で介助が受けられるか心配
3 状況をまわりの人に伝えることが難しい	9 コミュニケーションが心配
4 障がいのために状況がわからなかったり、連絡が取れない	10 その他 ( )
5 避難先での乗車や医療体制が心配	

問32 もしもあなたが大規模災害に遭ったとき、お住まいの地域でどのような活動ができると思っていますか。(〇は3つまで)

1 ひどい暮らし高齢者への声かけ	7 行政との連絡
2 障がい者への声かけ	8 けが人の救助
3 情報の提供	9 その他 ( )
4 水や食料の提供	10 わからない
5 安全な場所への誘導	
6 避難所での支援活動	

## 8 社会福祉協議会についてうかがいます。

問33 あなたは、「大田区社会福祉協議会」をご存知ですか。(〇は1つだけ)

1 名前も活動内容も知っている	3 名前も活動内容も知らない
2 名前は聞いたことがあるが、活動内容はよく知らない	

(問33で「1 名前も活動内容も知っている」、または「2 名前は聞いたことがあるが、～」とお答えの方に)  
問33-1 大田区社会福祉協議会は、どのような活動に重点を置いて活動を進めるべきだと思いますか。(〇は3つまで)

1 ボランティアなど、住民の社会参加を促進する活動	6 地域福祉の担い手(自治会・町会、民生委員・NPO、福祉専門職など)の相談に応じたり、担い手同士の連携を進めたりする活動
2 ボランティアの相談・養成・紹介、社会参加支援事業など	7 経済的に困っている方の生活費用等を貸与する活動
3 高齢者の就労や社会参加を支援する活動	8 福祉活動の財源を募集し、地域福祉に役立てる活動
4 職業紹介、就労・起業・社会参加の相談など	9 福祉情報など社会福祉協議会の活動を皆さんに広く伝える活動
5 高齢者や障がい者の財産や権利を守る活動	10 その他 ( )
6 成年後見制度や福祉サービス利用支援事業など	
7 在宅で健やかに生活することを支援する活動	
8 家事・介護ボランティアやヘルパーの派遣など	
9 住民による地域活動を推進する活動	
10 住民交流活動拠点の整備、ふれあい・いきいきサロン支援など	

**9 地域での課題解決や福祉の向上についてうかがいます。**

問34 地域での課題を解決し、ともに支えあい安心して暮らしを営み実現するために、住民と行政（区・東京都・国）はどのように役割分担すべきだと思いますか。（〇は1つだけ）

- 1 地域が助け合い、住民同士が協力して担う
- 2 出来る限り住民が担い、行政は必要な支援を行う
- 3 行政と住民が協力して担い、それぞれの得意分野を活かす
- 4 出来る限り行政が担い、行き届かない部分は住民が協力する
- 5 すべて行政が担い、そのために住民は税金を支払う
- 6 わからない
- 7 その他（ ）

問35 今後、区が特に力を入れて取り組むべきことは次のうちどれだと思いますか。（〇は5つまで）

- 1 ひとり暮らし高齢者の見守り体制や介護施設の整備
- 2 障がい者が地域で安心して暮らすことのできる施策の充実
- 3 子どもを安心して産み育てられる子育て支援施策の充実
- 4 だれもが健康で健康づくりにや介護予防の充実
- 5 低所得世帯の方に対して生活の安定を支援する施策の充実
- 6 ボランティア活動など地域福祉の推進を図る施策の充実
- 7 地域福祉活動を担う人材の育成
- 8 福祉教育の充実
- 9 生きがいづくり、社会参加の促進
- 10 道路や施設のバリアフリー化の推進
- 11 判断能力に支障のある方への日常生活支援の充実
- 12 福祉サービスの質を評価する仕組みや苦情を解決する仕組みの充実
- 13 地域での支えあいと行政との協働による地域共生社会の実現のための施策の充実
- 14 その他（ ）

自由意見（地域福祉に関すること、保健・福祉サービスに関すること、ご意見・ご要望がございましたら、ご自由にお書きください）


ご協力いただき大変ありがとうございました。  
同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、9月15日（金）までにご投函ください。